



たち建設株式会社

エコアクション 21

2024 年度環境経営レポート

(対象期間：2024 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日)

作成日：2025 年 4 月 10 日

目 次

1.	組織の概要	- 1 -
1.1	事業所名及び代表者名	- 1 -
1.2	所在地	- 1 -
1.3	法人設立年月日	- 1 -
1.4	事業年度	- 1 -
1.5	環境管理責任者氏名及び担当者連絡先	- 1 -
1.6	事業内容	- 1 -
1.7	事業許可番号	- 2 -
1.8	事業規模	- 2 -
1.9	登録範囲及び適用範囲	- 2 -
1.10	認証・登録の組織及び活動	- 3 -
1.11	産業廃棄物処理業	- 4 -
1.11.1	許可の内容	- 4 -
1.11.2	産業廃棄物処理施設の状況	- 4 -
1.11.3	産業廃棄物処理フロー	- 4 -
1.11.4	処理実績	- 4 -
2.	環境経営方針	- 5 -
3.	実施体制	- 6 -
4.	環境経営目標	- 7 -
5.	環境活動計画の内容・次年度の取組内容	- 9 -
6.	環境活動結果	- 10 -
7.	環境関連法規等の遵守状況	- 15 -
8.	全体の評価	- 15 -

1. 組織の概要

1.1 事業所名及び代表者名

たち建設株式会社 代表取締役 舘 直人

1.2 所在地

営業所	所在地
本社	富山県砺波市小杉 58 番地
富山営業所	富山県富山市婦中町上井沢 69-1
石川営業所	石川県金沢市小池町ハ 68 番地乙地
小矢部営業所	富山県小矢部市臼谷 4-1

1.3 法人設立年月日

昭和 5 8 年 6 月

1.4 事業年度

期首：1 2 月 2 1 日 期末：1 2 月 2 0 日

1.5 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	総務部	佐野 弘幸
担当者	総務部	横山 知義
連絡先	電話番号	0763-32-1565
	F A X	0763-32-1566
	E-Mail	soumu@tachi-ism.co.jp

1.6 事業内容

- 土砂・石等の採取販売
- 再生砕石の販売
- 土木工事・造成工事の請負
- 産業廃棄物処分業(中間処理・最終処分)

1.7 事業許可番号

1	建設業許可 建設業の種類	国土交通大臣許可（特－２）第１８７５８号 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、 管工事業、舗装工事業、造園工事業、水道施設工事業
2	採石業者登録	富山県採石登録 第２９号
3	砂利採取登録	富山県知事許可 第３７１号 石川県知事許可 石川第４１２号
4	産業廃棄物処理業許可	富山県知事許可 第 01643043500 号（優良認定取得）

1.8 事業規模

資本金：４，０００万円

営業所	従業員数(※1)	延べ床面積
本社	５２名	４，５１４㎡
富山営業所	１名	９２．７５㎡
石川営業所	２名	１００㎡
小矢部営業所	５名	約１５万㎡(※2)

※1. 従業員数は、環境活動レポート作成日現在。

※2. 産業廃棄物処理施設のみ。

活動規模	単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
		R3. 3～R4. 2	R4. 3～R5. 2	R5. 3～R6. 2	R6. 3～R7. 2
工事等の件数	件	103	80	97	87
売上高	百万円	2,425.74	2,269.85	2,339.82	2,560.22
建設業		2,098.44	1,966.45	2,029.84	2,202.38
産業廃棄物処理業		327.30	303.40	309.98	357.84
従業員数	人	59	58	59	60

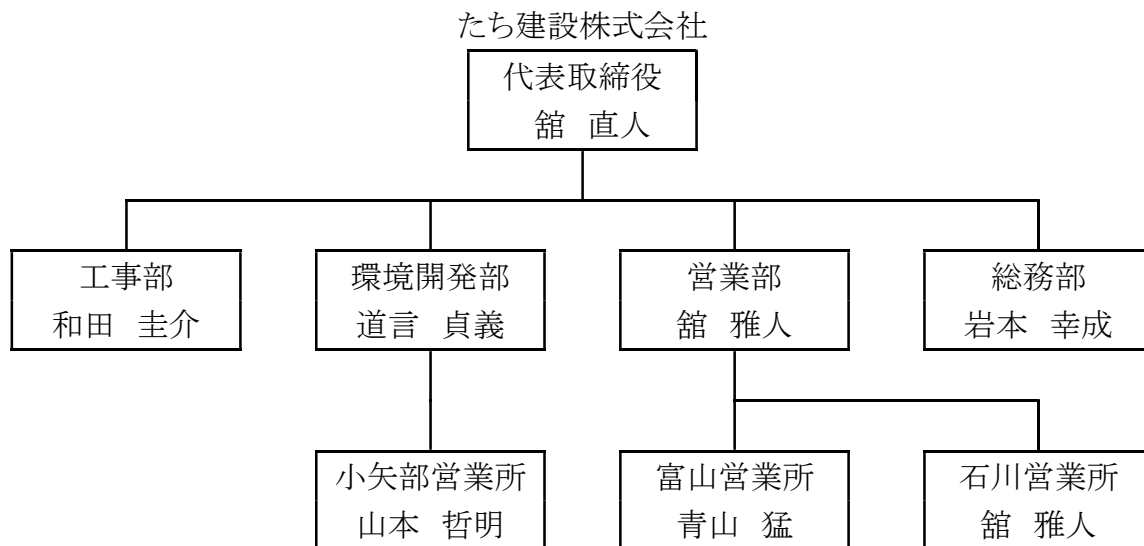
1.9 登録範囲及び適用範囲

登録範囲： 全社・全活動

環境活動範囲： 本社、富山営業所、石川営業所、小矢部営業所(事務所)
施工現場、原石場、土砂採取場、産業廃棄物処理施設

事業活動： 土砂・石等の採取販売、再生砕石の販売、
土木工事・造成工事の請負、
産業廃棄物の中間処理・最終処分

1.10 認証・登録の組織及び活動



部署	事業内容
工事部	①土木工事、造成工事の請負 ②盛土工事、解体工事の請負
環境開発部	①土砂、山土砂の採取、販売 ②捨石、碎石の採取、販売
営業部	請工事、材料販売の営業活動(呉西地区)
富山営業所	請工事、材料販売の営業活動(呉東地区)
小矢部営業所 (臼谷環境立地センター)	①産業廃棄物処分業(中間処理、最終処分(安定型)) ②再生碎石の販売
石川営業所	請工事、材料販売の営業活動(石川県内)
総務部	事務処理、経理処理ほか雑務

1.11 産業廃棄物処理業

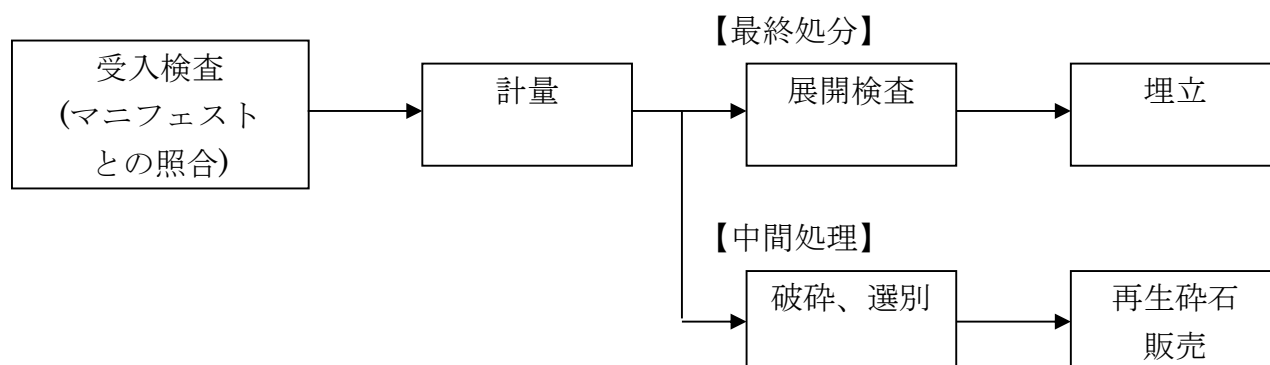
1.11.1 許可の内容

項目	内容		
許可番号	産業廃棄物処理業許可 富山県知事許可 第 01643043500 号 (優良認定取得)		
許可年月日	令和 5 年 1 0 月 2 8 日		
許可の有効年月日	令和 1 2 年 1 0 月 2 7 日		
事業区分	中間処理	破砕・選別	
	最終処分	埋立	
産業廃棄物の種類	中間処理	破砕・選別	金属くず、 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類、鉋さい
	最終処分	埋立	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類

1.11.2 産業廃棄物処理施設の状況

施設の種類	設置場所	設置年月日	処理能力
破砕・選別施設	富山県小矢部市臼谷 字大寺 182 番地	平成 19 年 9 月 25 日	760 t / 日 (8 時間)
安定型最終処分場	富山県小矢部市臼谷 字暮谷 10 番外 17 筆	平成 11 年 1 月 7 日	埋立面積 : 43,066 m ² 埋立容量 : 679,122 m ³ 残余容量 : 370,100 m ³

1.11.3 産業廃棄物処理フロー



1.11.4 処理実績

※対象期間：令和 6 年 3 月 1 日～令和 7 年 2 月 2 8 日

産業廃棄物中間処理量 28,548.4 t

産業廃棄物最終処分量 12,015.2 t

2. 環境経営方針

【基本理念】

たち建設株式会社は、地球温暖化や、地下資源が枯渇状態になりつつある地球環境問題に真摯に向き合い、事業活動を通じて、環境保全に積極的に取り組みます。

【環境保全への行動指針】

1. 具体的に次のことに取り組みます。
 - ① 電力消費、自動車・重機の燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - ② 事業系廃棄物の削減
 - ③ 節水活動の推進
 - ④ 受託産業廃棄物のリサイクル推進(瓦、鉋さい)
 - ⑤ 環境活動への積極的参加による社会貢献

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
3. 環境経営方針は全従業員に周知します。

改定日：2022年 1月 1日

たち建設株式会社

代表取締役 **舘 直人**

3. 実施体制

たち建設株式会社 環境経営システム組織図

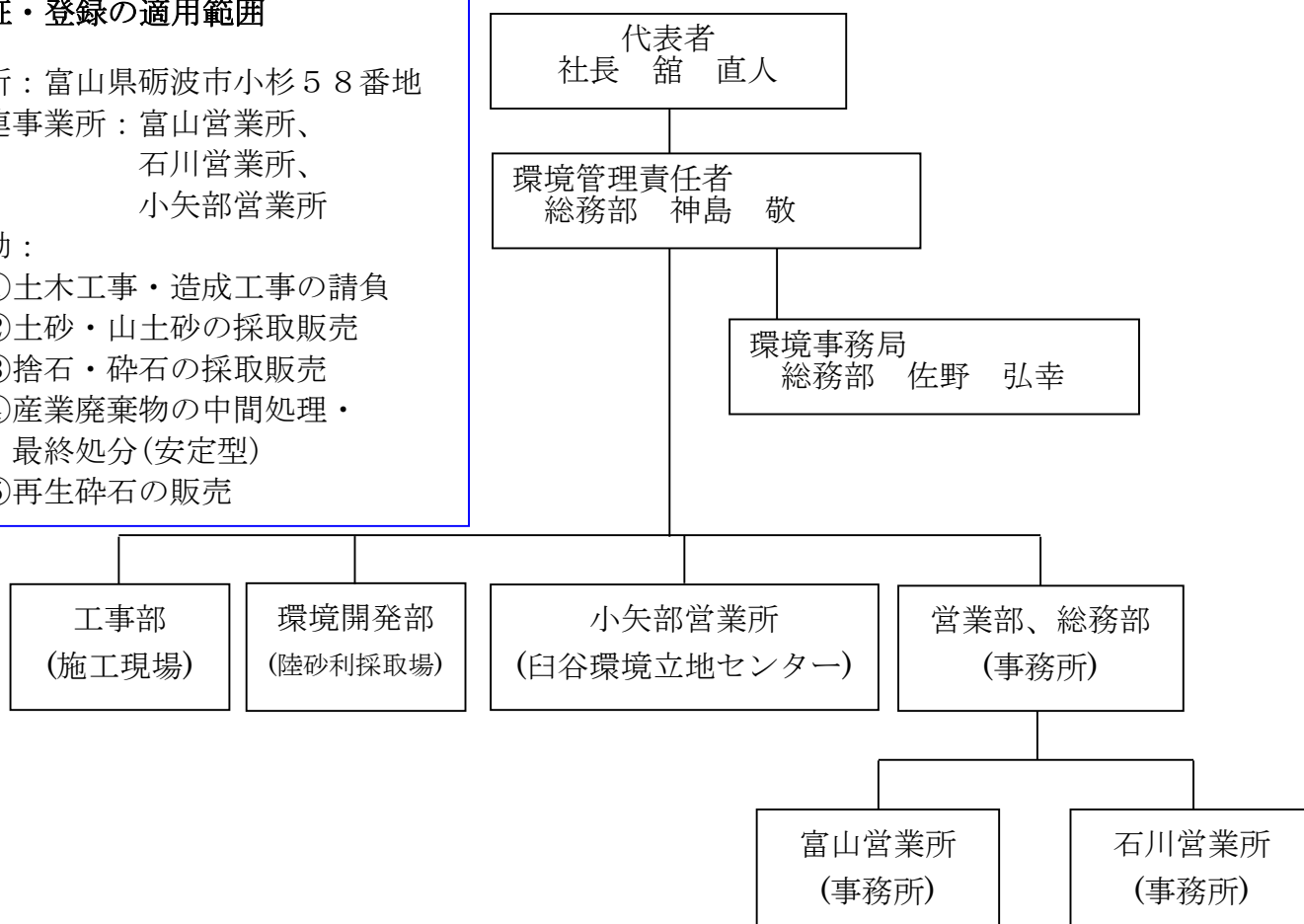
認証・登録の適用範囲

住所：富山県砺波市小杉58番地

関連事業所：富山営業所、
石川営業所、
小矢部営業所

活動：

- ①土木工事・造成工事の請負
- ②土砂・山土砂の採取販売
- ③捨石・砕石の採取販売
- ④産業廃棄物の中間処理・
最終処分(安定型)
- ⑤再生砕石の販売



役職	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知 ・EMSの実施及び管理に必要な資源(人、設備、費用)への投資 ・代表者による全体の評価と見直し ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・EMSの構築、実施、管理 ・環境目標の設定 ・法規制等の遵守状況のチェックと代表者(社長)への報告 ・環境活動計画の実行結果の評価／確認 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者、E A 2 1 推進会議の事務局 ・環境への負荷の自己チェック、取組の自己チェックの実施 ・環境目標・環境活動実施計画書の作成 ・環境活動実施計画の実績集計 ・環境活動レポートの作成、公開
部門長 営業所長	・自部門でのEMSの実施、環境方針の周知 ・自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の特定された緊急事態への準備及び対応の訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	・環境方針を理解し、環境への取組の重要性を自覚 ・E A 2 1 について決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境経営目標

部門	取組項目	年度	単位	基準年度	今年度	次年度	2026年度	2027年度
				(2023年度)	(2024年度)	(2025年度)		
				実績値	目標値	目標値		
建設業部門	電力の消費削減	基準年比	----	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		消費量	kWh/M¥	61.32	61.32	61.32	61.32	61.32
		CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /M¥	28.51	28.51	28.51	28.51	28.51
	軽油の消費削減	基準年比	----	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		消費量	L/M¥	363.28	363.28	363.28	363.28	363.28
		CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /M¥	951.43	951.43	951.43	951.43	951.44
	灯油の消費削減	基準年比	----	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		消費量	L/M¥	1.04	1.04	1.04	1.04	1.04
		CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /M¥	2.589	2.589	2.589	2.589	2.589
	ガソリンの消費削減	基準年比	----	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		消費量	L/M¥	13.3	13.30	13.30	13.30	13.30
		CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /M¥	30.88	30.88	30.88	30.88	30.89
産業廃棄物処理業部門	電力の消費削減	基準年比	----	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		消費量	kWh/M¥	99.93	99.93	99.93	99.93	99.93
		CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /M¥	46.47	46.47	46.47	46.47	46.48
	軽油の消費削減	基準年比	----	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		消費量	L/M¥	169.22	169.22	169.22	169.22	169.22
		CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /M¥	443.19	443.19	443.19	443.19	443.20
	灯油の消費削減	基準年比	----	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		消費量	L/M¥	0.274	0.274	0.274	0.274	0.274
		CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /M¥	0.682	0.682	0.682	0.682	0.682

環境方針	取組項目	年度	単位	基準年度 (2023年度)	今年度 (2024年度)	次年度 (2025年度)	2026年度	2027年度
				実績値	目標値	目標値	目標値	目標値
廃棄物の排出削減	一般廃棄物の 排出削減	基準年比	---	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		排出量	kg	2,108	2,108	2,108	2,108	2,108
	産業廃棄物の リサイクル化	リサイクル率 (対 総排出量)	---	総排出量の 99%以上	総排出量の 99%以上	総排出量の 99%以上	総排出量の 99%以上	総排出量の 99%以上
水道水の削減	水道水の削減	基準年比	---	----	±0%	±0%	±0%	±0%
		使用量	m ³	230	230	230	230	230
受託産廃物の リサイクル促進	産業廃棄物 (瓦、鉋さい)の リサイクル化	リサイクル率	%	受入量の 85%以上	受入量の 85%以上	受入量の 85%以上	受入量の 85%以上	受入量の 85%以上

※2024 年度の実績値は、2024 年 3 月～2025 年 2 月の集計値。

※消費電力の二酸化炭素係数(調整後排出係数)＝0.481(kg-CO₂)／kWを使用。

5. 環境活動計画の内容・次年度の取組内容

環境方針	取組項目	部門責任者	担当場所	取組内容	
				今年度	次年度
二酸化炭素の 排出削減	消費電力の削減	総務部 岩本	事務所	クールビズ、 ウォームビズ励行	クールビズ、 ウォームビズ励行
	軽油、灯油、 ガソリンの 消費削減	工事部 和田	施工現場	重機車輛の アイドリングストップ	重機車輛の アイドリングストップ
		環境開発部 道言	土木資材 採取場		
		小矢部営業所 山本	産業廃棄物 処理施設		
廃棄物の 排出削減	一般廃棄物の 排出削減	総務部 岩本	事務所	文書の電子化、電子管理	文書の電子化、電子管理
	産業廃棄物の リサイクル化	工事部 和田	施工現場	アスコンガラ、コンクリガラ 廃棄物のリサイクル化	アスコンガラ、コンクリガラ 廃棄物のリサイクル化
水道水の削減	水道水の削減	総務部 岩本	事務所	蛇口をこまめに締める	蛇口をこまめに締める
受託産廃物の リサイクル促進	受託産業廃棄物 (瓦、鉦さい)の リサイクル化	小矢部営業所 山本	産業廃棄物 処理施設	受入産廃物(瓦、鉦さい) の再資源化	受入産廃物(瓦、鉦さい) の再資源化

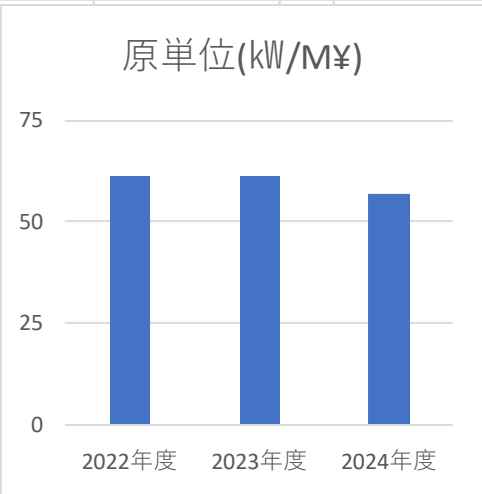
6. 環境活動結果

【二酸化炭素排出削減】

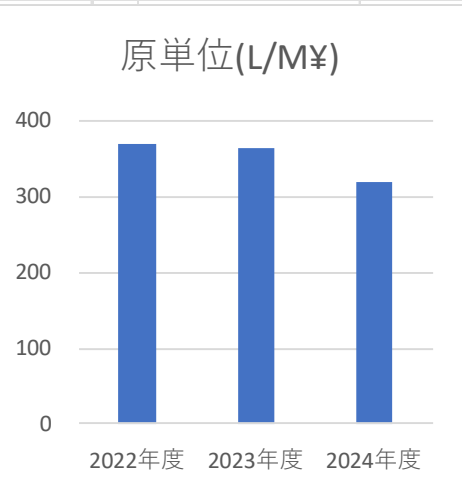
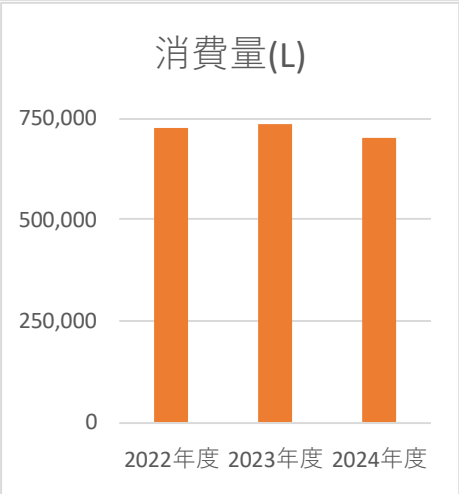
取組項目		年度	前々年度 (2022年度)	前年度 (2023年度)	今年度(2024年度)		判定	達成状況／是正策
					目標値	実績値		
建設業部門	売上高	(M¥)	1,966.45	2,029.84	----	2,202.38	/	電気や燃料の使用については、前年よりも改善された。 次回も続けていく。
	CO ₂ 合計排出量	(kg-CO ₂)	2,000,260.82	2,032,461.15	2,032,461.15	1,944,222.66		
	電力	消費量(kW)	120,022.00	124,471.67	124,471.67	124,661.00	○	
		原単位(kW/M¥)	61.03	61.32	61.32	56.6		
	軽油	消費量(L)	724,543.58	737,392.00	737,392.00	703,236.15	○	
		原単位(L/M¥)	368.45	363.28	363.28	319.31		
	灯油	消費量(L)	2,919.61	2,107.31	2,107.31	2,288.27	○	
		原単位(L/M¥)	1.48	1.04	1.04	1.04		
	ガソリン	消費量(L)	28,473.27	26,996.22	26,996.22	27,678.30	○	
		原単位(L/M¥)	14.48	13.3	13.3	12.57		
産業廃棄物処理業部門	売上高	(M¥)	303.4	309.98	----	357.83	/	電気や燃料の使用については、前年よりも改善された。 次回も続けていく。
	CO ₂ 合計排出量	(kg-CO ₂)	153,337.89	151,003.24	151,003.24	144,819.21		
	電力	消費量(kW)	35,322.00	30,977.33	30,977.33	34,707.00	○	
		原単位(kW/M¥)	116.42	99.93	99.93	96.99		
	軽油	消費量(L)	52,772.00	52,455.00	52,455.00	49,603.00	○	
		原単位(L/M¥)	173.94	169.22	169.22	138.62		
	灯油	消費量(L)	93	85	85	60	○	
		原単位(L/M¥)	0.31	0.27	0.27	0.17		
2024年度のCO2総排出量は2,089,041.87 kg-CO2								

建設業部門

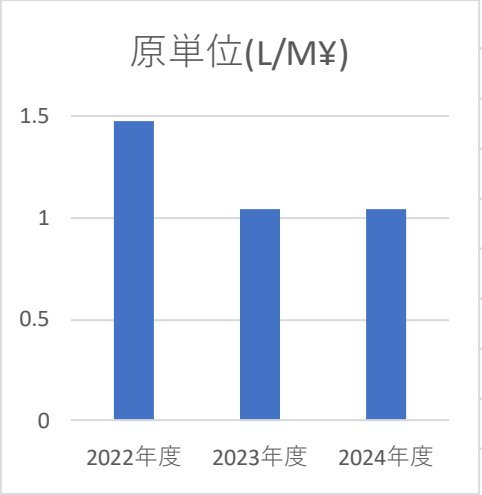
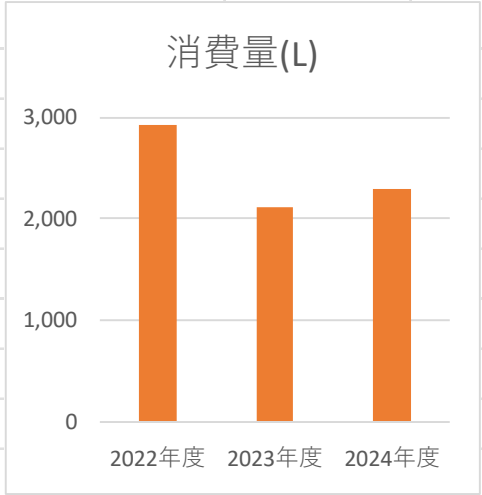
電力



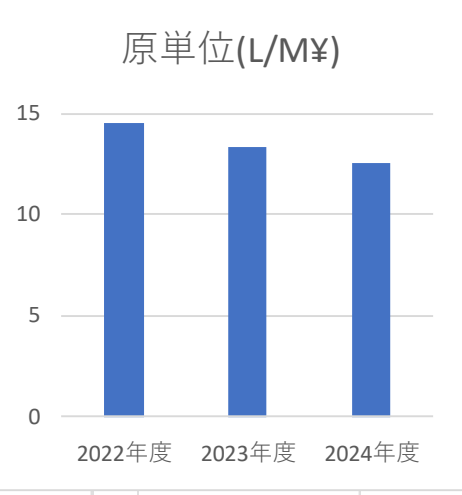
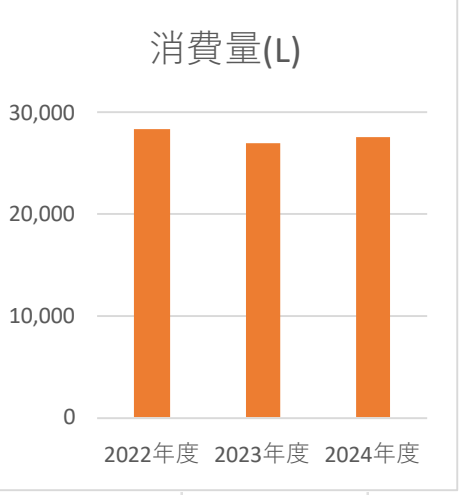
軽油



灯油

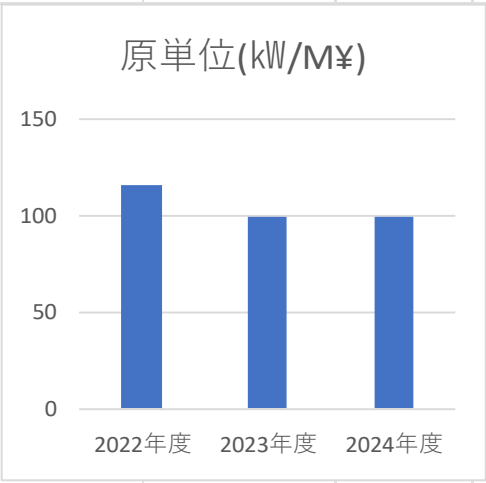
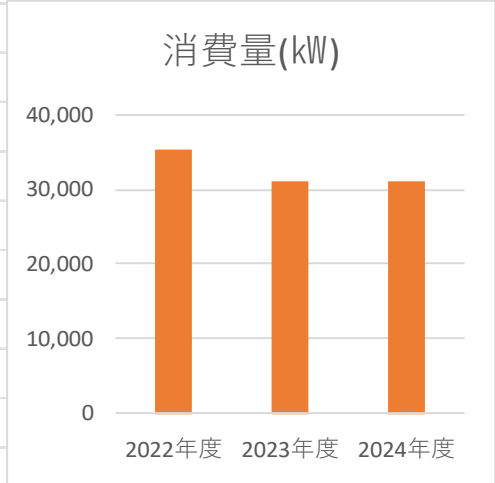


ガソリン

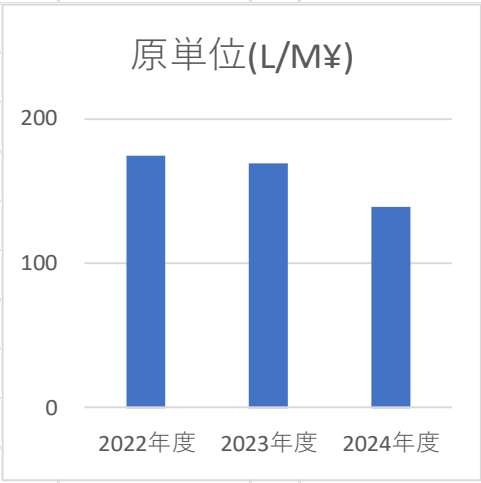


産業廃棄物処理業部門

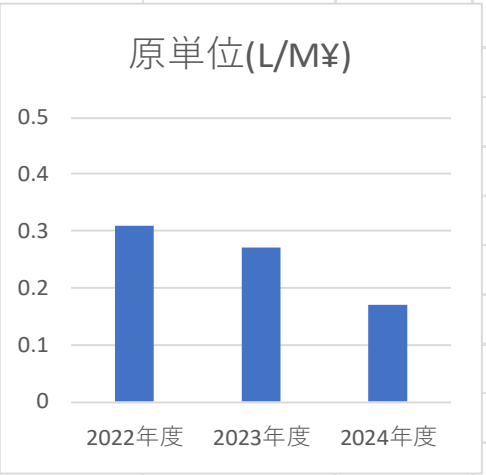
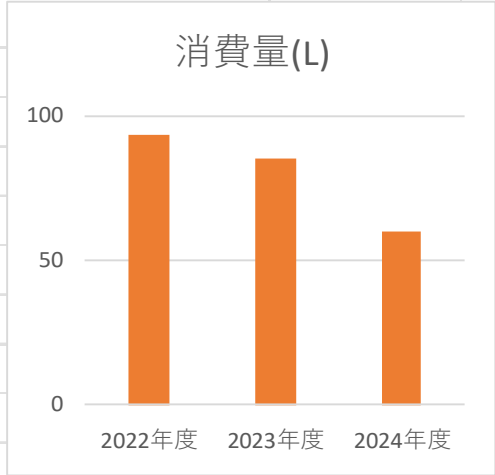
電力



軽油



灯油



【その他】

取組項目	年度	前々年度	前年度	今年度(2024年度)		判定	達成状況／是正策
		(2022年度)	(2023年度)	目標値	実績値		
一般廃棄物 排出削減	排出量 (kg)	2, 421	2, 108	≦2, 108	2, 076	○	紙の使用量が前年から減少したので、この状態を維持したい。
産業廃棄物 リサイクル化	リサイクル率 (%)	99. 41	99. 48	≧99	99. 51	○	アスファルト廃材やコンクリ廃材をほぼ全て再利用しているので、今後も継続していく。
水道水の削減	使用量 (m ³)	363	230	≦230	216	○	前々回の状態に戻った。今後は無駄に使用しないように努める。
受託産業廃棄物 (瓦、鉋さい) リサイクル化	リサイクル率 (%)	85. 78	85. 71	≧85	86. 1	○	瓦の受入前確認を厳重に行っているため、毎月、目標値より大きい比率となっている。今後も続けていく。

- ※各年度は当年 3 月～翌年 2 月の実績値を集計。
- ※消費電力の二酸化炭素係数(調整後排出係数)＝0. 481(kg-CO₂)／kWを使用。
- ※表中の判定欄について、今年度の実績値が目標値よりも増加の場合“×”、その他は“○”とした。

【環境活動への積極的参加による社会貢献】

A. R6春 清掃活動 R6.3.23実施



臼谷環境立地センター周辺(小矢部市臼谷地内)



陸砂利採取場周辺(高岡市戸出行兼)

B. R6秋 清掃活動 R6.10.25実施



臼谷環境立地センター周辺(小矢部市臼谷地内)



陸砂利採取場周辺(砺波市苗加)

7. 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規の違反および苦情はありませんでした。
また、関係当局による違反、訴訟等の指摘は過去に一度もありませんでした。
環境関連法規については定期的に遵守状況をチェックしています。

環境関連項目	法規・条例・規制	遵守状況
産業廃棄物の適正処理	廃棄物処理法	○
	建設廃棄物処理 指針（平成22年度版）	○
	優良産廃処理業者制度運用マニュアル	○
	建設副産物適正処理推進要綱	○
リサイクルの推進	リサイクル法	○
	家電リサイクル法	○
	小型家電リサイクル法	○
大気汚染防止	大気汚染防止法	○
	オフロード法	○
オゾン層保護	オゾン層保護法	○
	フロン排出抑制法	○
労働安全衛生	労働安全衛生規則	○
水質汚濁防止	下水道法	○
土壌汚染防止	土壌汚染対策法	○
少量危険物の貯蔵・取扱	消防法	○
新型コロナ対策	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針	○

8. 全体の評価

毎月実施している全体会議や部課長会議、主任会議で燃料や電力を効率的に使用するように周知しました。
また、燃料を効率的に使用する重機を4台購入したこともあって、全体的に軽油の使用量が前年よりも抑えられ、原単位が前年よりも改善されているように見えます。

今年は重機の購入はありませんが、地球資源はもう僅かな状況であることを肝に銘じ、無駄に使用することなく、効率的に使用するように全社員に呼び掛け、徹底していきたいと思います。

2025 年 3 月 18 日

たち建設株式会社

代表取締役 **館 直人**